



輝きなんせ鳥取

KINANSE TOTTORI

*** 特集 ***
女性の起業



株式会社美染にて

●●●●●●●●●● **輝なんせ鳥取講座** ●●●●●●●●●●



ジェンダー平等を考える！の様子



— 目 次 —

- 輝ひとく女と男ひとにインタビュー2P~3P
- 「輝なんせ鳥取」NEWS4P
- ハーモニーフェスタ、フォトコンテスト5P
- かがやき企業紹介6P

ひとひと 輝く女と男にインタビュー



株式会社 ^{びせん} 美染
取締役 ^{やまもと} 山本 ^{さよ} 紗代さん

今回は、ご自身の会社勤務や子育ての経験を基に、地元鳥取へUターンし、社員が働きやすい職場を目指して積極的に取り組まれ、※第20回女性起業家大賞・スタートアップ部門特別賞を受賞された、株式会社美染取締役の、山本紗代さんにお話を伺いました。

◎ 起業されたきっかけ、また、どのように実現されたのでしょうか？

自分自身が人生の転換期にあり、もっと働きたいけど、労働環境や、収入面、子育てとの両立に悩んでいました。そんな中、当時の勤務先の先輩の中で、副業や起業をされた方がおられ、触発されました。同じ時期、美容師をしていた従姉妹にも相談すると、彼女も同じ想いを抱えていたこともあり、意気投合し、一緒にスタートアップしました。

起業するにあたって、周囲の人にも相談したり、地元の商工会議所、図書館、よろず支援相談などに何度も通いアドバイスをいただきました。図書館ではお客様のニーズや開業場所のデータ等を一緒に作成してもらい、起業への一步一步を実現していきました。



インタビューの様子



◎ オーガニック白髪染専門店としてのこだわりは？

美容師時代から、いつまでも美しくありたいと思う人の希望に貢献したいと思っていました。中でも、白髪は性別年齢を問わず、最も多い髪の悩みの一つです。ひと月に一度のようなペースで定期的に染めなければならないのに、仕事や育児などで、美容室に行く時間をなかなか確保できない、自宅で染めるのも難しいという悩みも多く見聞きしてきました。それらを解消し、毎月染めても、髪や頭皮に優しいオーガニック素材を使うことを大切にしています。

そして、前会計、自動でシャンプーしてくれる水流シャンプーなどを導入することで、お客様もスタッフもともに、快適に、時間短縮と低価格を実現しています。

◎理想としている企業像とは
 どのようなのですか？

働いている人が、仕事も家庭も両立できることです。自分が会社勤めをしていて悩んでいたことを、スタッフには味あわせたくないと思っているので、何よりもスタッフファーストを心がけています。

美容師業界は時間が不規則で、食事をする時間もなく、有休もなかなかとれず、体調を崩して辞めていく人も多くいます。せっかく美容師の資格を取ってもそれを活かして仕事ができないのは残念です。その現状を変えていきたいと思って、それを解消できるように考えています。

スタッフの誰かに仕事の負担が偏ってしまうのではなく、全員が平等に助け合っ等々に働けるように配慮をしています。

また、お客様だけでなく、スタッフも、LGBTQの人とも一緒に働けるような就業規則にしています。差別のない職場にしたいと思っています。他人事ではなく、自分にも関係のあることだという気持ちで経営をしています。

※女性起業家大賞とは全国商工会議所女性会連合会が女性起業家を対象に創設し、創業10年未満の女性経営者で、スタートアップ部門(創業5年未満)、グロース部門(創業5年以上10年未満)の2部門にて募集されている。

◎ボランティア活動や、リサイクル、SDGsにも積極的ということですが。

お客様の為になることをやっていきたい、スタッフファーストにしたいと考えていけば、自然と社会貢献も積極的になっていきます。興味のあることは、とりあえずやるようにしています。それがボランティア活動や、リサイクル、SDGsなどにも広がってきたという感じです。もちろん、スタッフに負担のかからないよう、無理なく営業時間にできるように心がけています。

今後も、スタッフの技術向上や介護施設の入所者へのメイク、カラー、子ども食堂への寄付、保護猫活動へ餌の寄付なども継続していきたいと思っています。

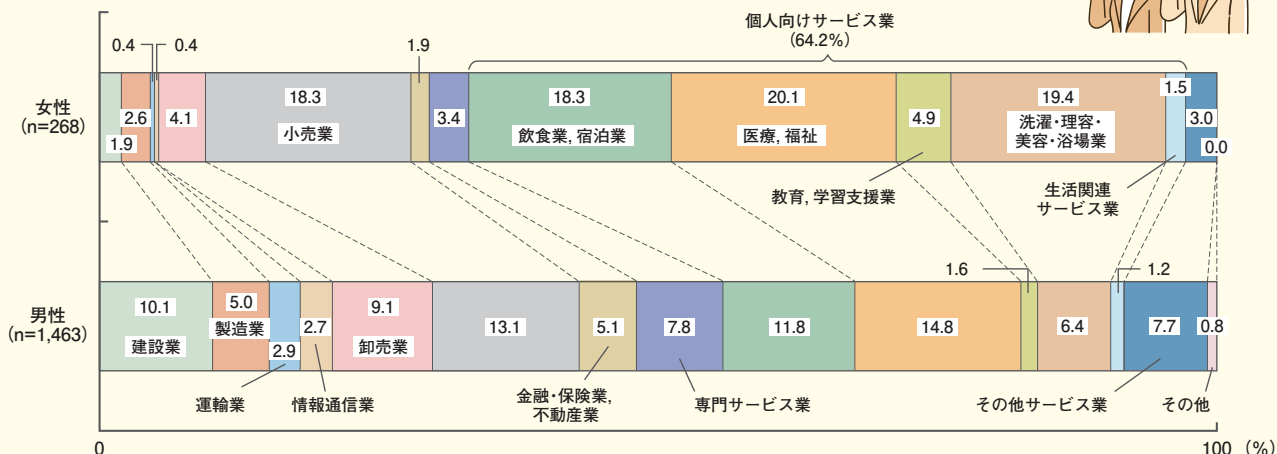


一緒に起業された
 従姉妹の上住さんと

生き生きと積極的に経営、社会貢献をされている山本さんのお話しぶりに、こちらも引き込まれるようなインタビューの時間でした。

店舗も3店舗となり、「図書館で夢を実現しました大賞」を受賞され、ますます成長著しい株式会社美染さんの今後が楽しみです。

《 男女別の起業家の企業分野 》



資料：(株)日本政策金融公庫総合研究所「2010年度新規開業実態調査」

(注)ここでは、「飲食店、宿泊業」、「医療、福祉」、「教育、学習支援業」「洗濯・理容・美容・浴場業」及び「生活関連サービス業」を「個人向けサービス業」とする。

子どもの人権

～小さな心の叫びをきき取ろう～

令和4年10月15日(土)
男女共同参画センター



講師：
社会福祉法人鳥取子ども学園
子ども家庭支援センター「希望館」所長
山中八寿子さん

子どもの人権～小さな心の叫びをきき取ろう！～をテーマに社会福祉法人鳥取子ども学園子ども家庭支援センター「希望館」所長の山中八寿子さんのお話を伺いました。

子どもの人権は「子どもの権利条約」で定められているように大人と同じく尊重されるべきものでありながら、児童虐待の相談件数は年々増加傾向にあると説明されました。

子育てをする中でしつけと体罰の違い、親がなぜ虐待をしてしまうのか、本来あるべき子育て、子どもとのよき関係とは…

しつけと体罰の違いについては、しつけは子どもの立場で考え、体罰は痛みを恐れ行動をコントロールしようとする行為であると話されました。

虐待は複雑に絡んだ様々な問題を抱えた大人によってなされ、援助者がいない孤立が虐待につながるため、子育て支援が親自身も救うことになり、虐待の予防、解消になると話されました。

子どもとの良い関係作りは子どもを一人の尊い人間として、行動を援助し、子どもの声を聴くなどして条件なしに信頼し見守る大胆さも必要と話されました。

話の中で虐待と同義語とされるアルトリートメント（不適切な養育）という言葉があり、虐待を不適切な養育と置き換えることで、子どもに対して自身の子育ての振り返り、問題点を気づきやすくしてくれるのではと感じました。

(M.B)



ジェンダー平等を考える！

～ドイツにおける
ジェンダー平等の現状について～

令和5年1月21日(土)
男女共同参画センター

講師：
鳥取市国際交流員
シュターク・アンネマリーさん

鳥取市国際交流員のシュターク・アンネマリーさんのお話を伺いました。

ジェンダーとは社会的性別であり、「男性」「女性」のように性別で人を区別することに疑問を持ち、枠にとらわれず性の多様性を考える必要があると話されました。

ジェンダー平等とは性別に関係なく権利を持って社会の一員として生活できることだがドイツでは理解が進む中でも日常生活の中で男性的か女性的かを問うような場面があり厳しい現実が残っているとのことでした。

LGBTQ+のQ+のように他にも様々な性のあ

り方があるが、言葉の分類定義より、日常生活を送る上での考え方が必要になると話されました。

各国における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数を世界経済フォーラムが2022年7月に発表し、ドイツは10位、日本は116位という結果だった。その背景には、ドイツは差別と迫害の歴史がある中で、女性運動により、女性の地位向上やジェンダー平等が進んだのではないかと話されました。

紹介された調査によると、日本でのLGBTの言葉の浸透率は8割と高いがQ+の多様性はまだ認識不足で、知識はあるけれど他人事の傾向にあると話されました。

ジェンダー平等の実現はSDGsの課題、目標にもなっているが、それは特定の人たちの問題ではなく、誰もが権利を持って自立できることだと思いました。(M.B)

男女共同参画フォトコンテスト

《最優秀作品》

今年は「みんなで協力!家事・育児」をテーマに募集をしたところ、ほほえましく、また家族の温かみを感じられる作品が数多く集まりました。

審査の結果、最優秀賞1作品、優秀賞3作品、入賞11作品が選ばれ、令和4年10月15日に丸百百貨店5階展望テラスにて表彰式を行いました。日常の中のシーンを温かな視点で切り取った作品に、来場者も自然と笑顔がこぼれていました。



『私が弟を見守るわ』
福田 孝二さん



受賞者の方々



表彰式の様子

ひとひと 10月1日(土) 第29回女と男とのハーモニーフェスタ



* 令和4年度の鳥取市男女共同参画かがやき企業に13社が認定！ *

鳥取市では、男女共同参画及び女性の活躍推進に理解と意欲があり、仕事と家庭の両立に配慮しながら、男女共に働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業を「鳥取市男女共同参画かがやき企業」として認定しています。審査の結果、次の13企業が認定されましたのでご紹介します。

名称	所在地	業種
株式会社 西村組	鳥取市源太14番地2	建設業
株式会社 サカエ	鳥取市安長83番地1	建設業
株式会社 懸樋工務店	鳥取市桂見573番地	建設業
八幡コーポレーション 株式会社	鳥取市南隈835番地	総合建設業
パナソニックアソシエーツ 鳥取株式会社	鳥取市晩稻308番地	製造業
公益財団法人鳥取市学校給食会	鳥取市西町二丁目311番地	サービス業
株式会社 田中建設	鳥取市叶135番地1	建設業
有限会社 トータル電機	鳥取市南栄町30番地8	建設業
株式会社 高千穂	鳥取市高住8番地1	建設業
株式会社 原田建設	鳥取市数津62番地2	建設業
イナバ電気株式会社	鳥取市古海444番地5	建設業
山口電業株式会社	鳥取市南安長一丁目23番10号	電気工事業 消防施設工事業
株式会社 興洋工務店	鳥取市岩吉130番地3	建設業



このロゴマークを使用している企業は、誰もが働きやすい環境づくりに取り組んでいる企業です。
現在45社が認定企業となっています！
詳しくは、鳥取市HPで紹介しています。

編集後記

今回お話を伺った白髪染専門店の山本さんはUターン後、生活基盤を考える中で起業され、女性の仕事の継続、社会復帰など職場環境を整え、環境にも配慮し社会貢献もしながら事業を展開しておられます。鳥取で起業し事業を拡大されていることは、今後起業を考えている方への道標であり、エールでもあると思いました。(編集委員B)

鳥取市男女共同参画センター 「輝なんせ鳥取」

〒680-0822
鳥取県鳥取市今町二丁目151(丸由百貨店5階)
TEL / FAX (0857) 24-2704
メール: danjyo-center@city.tottori.lg.jp
鳥取市ホームページ: <http://www.city.tottori.lg.jp/>



HP



Facebook

